

# 10月は乳がん予防月間です

詳しくは  
こちら



問合せ

台東保健所保健サービス課 TEL (3847) 9497  
浅草保健相談センター TEL (3844) 8172

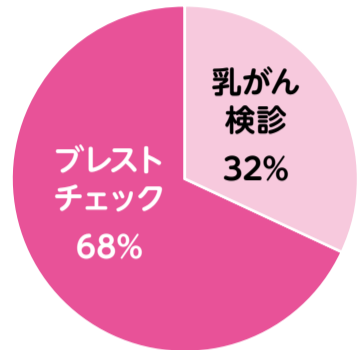


## 乳がんは女性の 9人に1人がかかる病気です。

乳がんは自分で気づくことのできる可能性があり、早期発見、早期治療することで、90%以上の方が治ります。



### 乳がん気づききっかけ



出典：公益財団法人日本対がん協会  
ブレスト・アウェアネスブック

日頃から乳房を意識する生活のことを「ブレスト・アウェアネス」と呼んでいます。乳がん月間をきっかけに、乳がん検診やブレストチェックを生活に取り入れてみましょう!

### ブレスト・アウェアネス 4つのポイント

- ①自分の乳房の状態を知る
- ②乳房の変化に気を付ける
- ③変化に気づいたら医療機関を受診する
- ④40歳になったら2年に1度検診を受ける



詳しくはこちら

## 月間中はパネル展示や資料配布を行っています

- ▶期間 10月31日(金)まで※区役所は17日(金)まで。
- ▶場所 区役所1階ロビー、台東保健所、浅草保健相談センター

## 10/19日 ピンクリボンの湯を実施します

台東区浴場組合連合会にご協力いただき、区内20か所の銭湯の湯を、ピンク色に染めます。

温かいお風呂に浸かりながら、乳房をチェックするきっかけにしてみませんか?



浴場名	住所	電話番号
朝日湯	谷中2-18-7	TEL (3821) 5849
ひだまりの泉 萩の湯	根岸2-13-13	TEL (3872) 7669
宝泉湯	根岸3-14-14	TEL (3875) 4126
改栄湯	三ノ輪2-10-15	TEL (6897) 2824
有馬湯	竜泉3-31-2	TEL (3873) 2978
富久の湯	千束2-34-6	TEL (5656) 3592
堤柳泉	千束4-5-4	TEL (3871) 2395
天然温泉 湯どんぶり栄湯	日本堤1-4-5	TEL (3875) 2885
富士の湯	橋場2-21-7	TEL (3876) 9530
鶴の湯	浅草5-48-4	TEL (3872) 7753
アクアプレイス旭	浅草5-10-10	TEL (3872) 3091
曙湯	浅草4-17-1	TEL (6631) 5999
白水湯	入谷1-21-12	TEL (6802) 3316
燕湯	上野3-14-5	TEL (3831) 7305
寿湯	東上野5-4-17	TEL (3844) 8886
日の出湯	元浅草2-10-5	TEL (3841) 0969
三筋湯	三筋2-13-2	TEL (3851) 2683
帝国湯	浅草橋5-23-8	TEL (3851) 2785
鶴の湯	浅草橋5-27-2	TEL (3851) 4569
辨天湯	浅草橋1-33-6	TEL (3864) 7100

## 期間限定 台東区民は「べらぼう江戸たいとう大河ドラマ館」入館料が半額に!

下記期間で開催される「喜多川歌麿ウィーク」では、区民および栃木県民の方は、一般入館料が半額になります。また、イベント期間中はノベルティのプレゼントがあります(数に限りがあります)。

- ▶期間 10月25日(土)~11月3日(祝)
- ▶金額 大人400円、小人200円(一般入館料から半額)
- ▶入館券販売場所 大河ドラマ館 受付窓口(台東区民会館9階)
- ※受付窓口で区民または栃木県民であることがわかる証明書(マイナンバーカード・運転免許証等)をご提示ください。
- ▶主催 台東区大河ドラマ「べらぼう」活用推進協議会
- ▶問合せ 文化振興課大河ドラマ活用推進担当  
TEL (5246) 1118



詳しくはこちら

## 講演会「歌麿と写楽」



鳥屋重三郎が見出した絵師、喜多川歌麿と東洲斎写楽。二人の描いた作品を通して浮世絵の妙味を紹介します。

- ▶日時 11月29日(土)14:00
- ▶場所 台東一丁目区民館
- ▶定員 200人(抽選)
- ▶講師 小澤弘氏(江戸東京博物館名誉研究員・淑徳大学人文学部客員教授)
- ▶申込方法 往復はがきに講演会名・郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢、同伴者(1人まで)の氏名・年齢を書いて問合せ先へ(電子申請可)
- ▶申込締切日 10月31日(金)(必着)
- ▶問合せ 〒110-8615 台東区役所文化振興課大河ドラマ活用推進担当  
TEL (5246) 1118



詳しくはこちら

## 期間限定ショップ「蔦市-TSUTAICHI-」

鳥屋重三郎や江戸をテーマに、区内事業者等の商品を集めた期間限定ショップをオープンします。江戸の感性に触れられるフォトスポットも併設しますので、ぜひご来場ください。

- ▶日時 10月17日(金)~11月16日(日) 11:00~19:00
- ▶場所 上野しんきん館1・2階(上野4-8-13)
- ▶販売商品 雑貨、食品
- ▶問合せ 産業振興課  
TEL (5246) 1143



詳しくはこちら

「鳥屋重三郎ゆかりの地 台東区」  
マスコットキャラクター  
つたいやん



## 蔦重と江戸文化



- ▶問合せ 文化振興課大河ドラマ活用推進担当  
TEL (5246) 1118
- 連載の内容については  
中央図書館郷土資料調査室 TEL (5246) 5911

その九

## 蔦重ゆかりの人物⑦ 曲亭馬琴

曲亭馬琴は、明和4年(1767)生、嘉永元年(1848)没。長編小説である「読本」の第一人者として有名ですが、最初に執筆した読本「高尾船字文」は、寛政8年(1796)、蔦重から刊行されたものです。馬琴は寛政3年(1791)、山東京伝の紹介で蔦重の店で手代として働き信頼を得ていました。同5年には馬琴の行く末を案じた蔦重の口利きで下駄屋に養子として入ることになり、蔦重の店を出てその後執筆活動に専念しました。馬琴は、蔦重のことを「吉原に遊びて産を破るものは多けれど、吉原より出て大賈(大商人)になりたるはいと得がたし。」と伝えています。

### ●「南総里見八犬伝」

馬琴の代表作「南総里見八犬伝」は、文化11年(1814)に刊行を開始、その後28年をかけて完結した106冊にもわたる超大作です。「読本」というジャンルを不動の位置に押し上げ、また歌舞伎や浮世絵など他の文化に影響を与え、後世人形劇や映画などさまざまなエンタメに昇華されています。物語の発端こそ安房国(現、千葉県南部)ですが、中盤にさしかかると舞台は江戸近郊に移ります。そこでは、不忍池、浅茅が原、隅田川を望む位置に立つ架空の建物「対牛楼」など、台東区内の風景も物語に登場し、根岸に住んだ絵師・柳川重信の描く美しい挿絵なども散りばめられています。



「南総里見八犬伝」7巻  
柳川重信画・隅田川の口絵  
(国立国会図書館蔵)